



県立高校入試の変更点についての説明会

会順

司会：大沼（2年主任）

- 1 学校長あいさつ
- 2 選抜方法変更点について

沖縄県教育庁県立学校教育課
令和6年度県立学校入学者選抜実施要項等説明会より

- 3 質疑応答



進路担当：中澤

与那原町立与那原中学校

令和6年2月2日（金）



県立高校入試の変更点についての説明会

PART 1

推薦入試から特色選抜へ

PART 2

特色選抜について
～入試制度はどのように変わるのか～

PART 3

令和7年実施
選抜出願手続想定案

PART 4

特色選抜項目等一覧について

沖縄県教育庁県立学校教育課
令和6年度県立学校入学者選抜実施要項等説明会より

令和 6年2月2日(金) 与那原中学校 体育館



県立高校入試の変更点についての説明会

PART 1

推薦入試から特色選抜へ

PART 2

特色選抜について

～入試制度はどのように変わるのか～

PART 3

令和7年実施

選抜出願手続想定案

PART 4

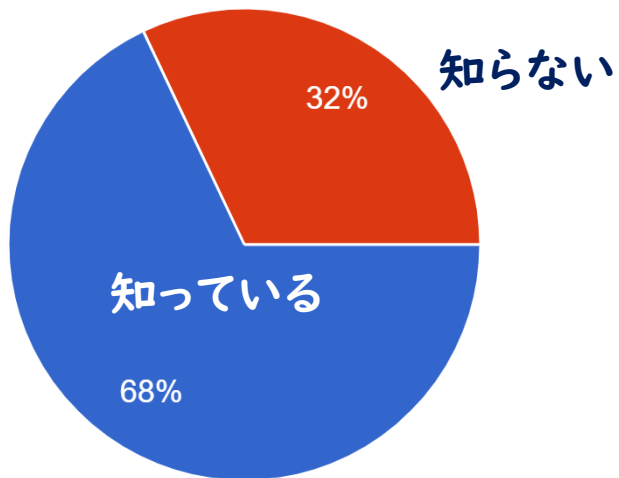
特色選抜項目等一覧について

沖縄県教育庁県立学校教育課

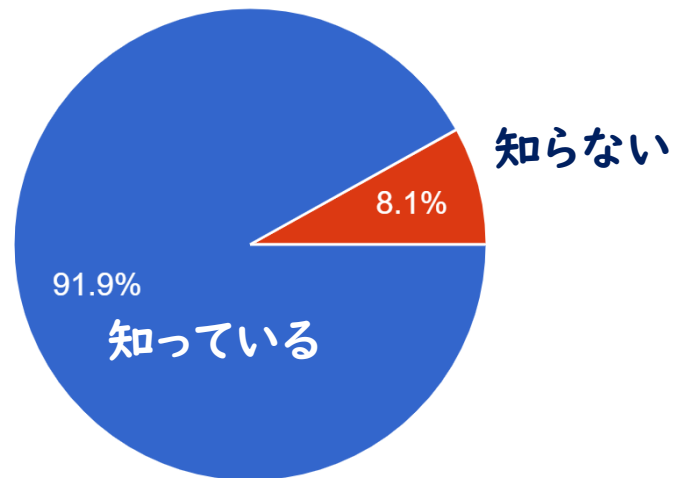
令和6年度県立学校入学者選抜実施要項等説明会より

令和 6年2月2日(金) 与那原中学校 体育館

Q1 皆さんが、入試を受けるとき、今の3年生の受検の方法と違うことを知っていますか？



1年生



2年生

推薦
制度変更

- ・推薦がなくなったやつがいまいちわからん。
- ・なぜ沖縄は推薦の制度がなくなったのですか？
- ・なぜ推薦がなくなったのか理由が知りたいです
- ・前の受験の方法と何が変わるのかを知りたい

学習
方法

- ・数学や英語、社会がよく理解ができる方法はありませんか。
- ・一日の勉強時間がわからない。何から勉強したらいいのかわからない。
- ・勉強の仕方
- ・今から勉強したら間に合いますか

進路
決定

- ・高校はどう決めたらいいのか
- ・高校の決め方がわからない、どんな学科がどこの高校にあるのかが具体的に知りたい
- ・自分にあった高校を話す時間がほしいです
- ・自分がどのくらいのレベルかわからない
- ・高校行けるか分からない
- ・高校に入れなかったらどうなるか

高校
情報

- ・なぜ今知高は、合格しにくいのか教えてほしいです
- ・知念高校に行くには内申どのくらいあったらいけますか？
- ・那覇西高校の国際人文科は留学しないと行けませんか？陸上と両立することは難しいですか？

入試
内容

- ・生徒指導の回数などが高校入試の面接などに大きく関わるかなどが知りたい。
- ・内申と内申点の違いは何ですか？
- ・倍率の意味がよくわかってない 定員割れってなに？
- ・スカウトはありますか

奨学
金

- ・給付型奨学金を受け取る条件
- ・給付型奨学金はだれでももらえるんですか？



推薦
制度変更

- ・推薦はなくなるのか
- ・県外からの推薦はあるか
- ・推薦はまだありますか
- ・すいせんてなんですか
- ・新しい推薦?みたいなやつがよくわからない
- ・推薦入試とか変わるらしいけどよくわからないし、どういふのに変わるのかあまり知らない
- ・自己推薦とはどういふ制度なのか
- ・推選がないからどうすればいいのか
- ・なぜ高校入試の受験の方法が変わったのか

学習
方法

- ・どのような勉強法をすればいい?
- ・ノートをきれいに使うのと使わないではどれくらいの差があるのですか
- ・どんな勉強方法がいいですか。
- ・進学のための勉強方法は

進路
決定

- ・どうやって行きたい高校を決めればいいのか?
- ・行きたいところに落ちたらどうするの
- ・高校迷ってる

高校
情報

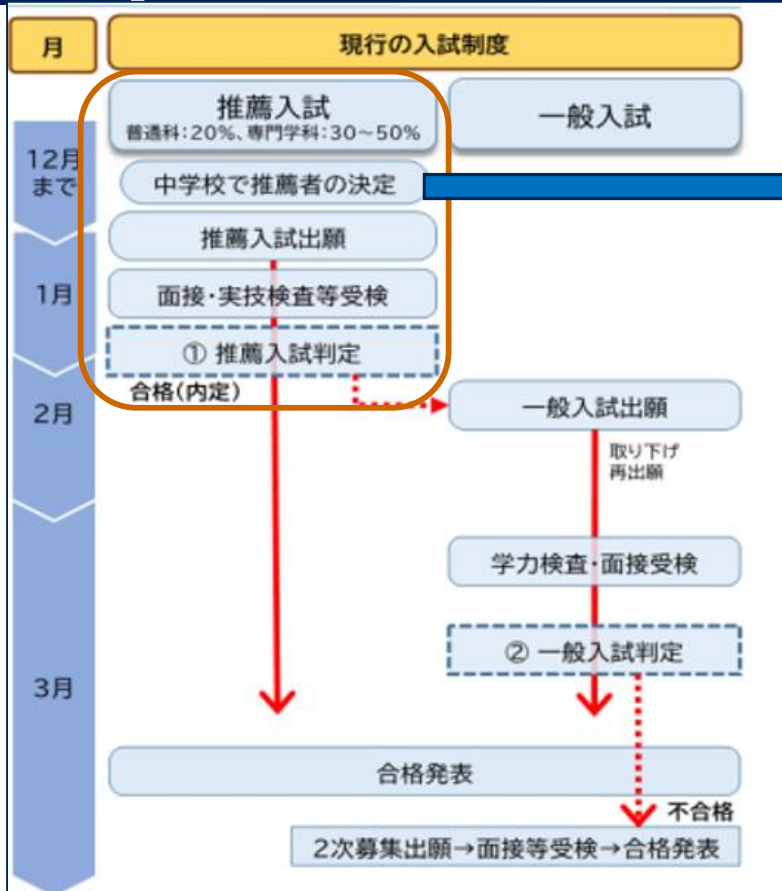
- ・デザイン学科の場合は、どのような勉強や対策をすればよいですか?
- ・どの高校に行くのにどれぐらいのレベルがあるのか知りたいです。
- ・高校では、中学校と授業の仕方は変わりますか?
- ・やりたい職業のために普通の高校じゃなく専門学校に行く必要はありますか?
- ・沖縄県内ならどこの高校に行ってもいいんですか?
- ・席次何位に入ったら知念高校行ける?
- ・高卒で働けるところって、どこがありますか?
- ・面接とかがよくわからないからどんな感じのやつなのか知りたい

入試
内容

- ・問題はきそだけですか
- ・テストは何点満点ですか?
- ・英検などの試験は高校進学のためになりますか
- ・単元テストの点は、どのくらいはんえいされるんですか。
- ・教室でやるんですか?
- ・テストはどんなものができますか?部活の実績はどんなことから高校に有利になりますか?
- ・入試におちたらどうなるのか
- ・なん点取ったら高校にいけますか
- ・漢検や英検を持っていたらプラスになるんですか
- ・漢字検定などの資格で持っているとう校入試で有利になるものはあるのか
- ・進学するときに強く出れる成績は何か?
- ・どんくらいでどこの高校に受かるのか
- ・どの学校でも面接はあるのですか
- ・入試試験の時、二回目も落ちるとどうなるんですか
- ・与那原の区域じゃないところには行けないのか
- ・沖縄にある高校で一番偏差値低いところはどこですか?
- ・高校に送られるのは中学校の2学期の成績というのは本当ですか?

Q 推薦って何ですか？（1年）





本校における出願の要件
志願者は、下記の要件および県の出願の要件を満たしている者とする。

- ①生活態度及び学習態度が良好である生徒
- ②志望学科を履修する学力を有する生徒（高校が求める評定基準を満たしている）
- ③合格内定後も、生活、学習がしっかりできる生徒
- ④合格が内定した場合、確実に入学することを約束できる生徒
- ⑤原則として全職員が認め、学校長が推薦できる生徒

97名申し込み（県立・私立）

校内推薦委員会・職員会議

89名校内推薦者決定（県立・私立）

辞退者3名

86名推薦者受検（県立・私立）

各高校で面接

51名推薦内定（県立・私立）

- ・スポーツ活動
- ・資格取得
(英検・漢検・数検)
- ・文化活動
(吹奏楽・美術・社会科
新聞・作文・書道)

Q なぜ、推薦がなくなったのか
理由が知りたいです。



「特色選抜」の目的

志望学科への興味や関心及び適性を有する者を選抜するという、**これまでの推薦入試の趣旨を今後も継承しつつ、生徒が主体的な学びに向かう力の育成**と中学校までの**基礎学力の確かな定着**を図り、特性や個性の一層の伸長につながる選抜とする。

現行の推薦入試の課題

沖縄県高等学校入学者選抜制度のあり方について(報告書)より
平成30年12月 沖縄県立高校入学者選抜制度改革に関する検討委員会

◆ (現行推薦入試制度は)早期合格の手段としての傾向が強く、**本来の趣旨が活かされていない**との懸念

◆ **推薦合格内定者の一部に、その後の学習意欲の低下**が見られ、一般入試に向けた学習環境に影響を及ぼすこともあり、義務教育段階の学習内容の**確かな定着**に課題

◆ 各中学校によって**推薦基準が異なることによる不公平感**の指摘

「特色選抜」の基本方針

①生徒が自ら出願できる 

- 学校推薦ではなく、生徒本人による出願とすることで、意欲的な学習の態度や主体的な進路決定を促す。

②生徒の特性や個性を伸ばす 

- 受検生の志望校を決定するための資料として、各学校・学科の特色をより明確に示すための「育成したい資質・能力」や「目指す生徒像」を作成する。

③学力検査を全員受検する 

- 義務教育段階の学習内容の確かな定着を図る。

④受検機会をこれまでどおり確保する

- 現行では推薦入試と一般入試で最大2校へ出願する機会があり、受検機会を維持する。

※ICT活用を推進する 

- 出願システムや採点業務の効率化、複雑化する処理データの一元化等が必要となる。



「特色選抜」の目的

志望学科への興味や関心及び適性を有する者を選抜するという、これまでの推薦入試の趣旨を今後も継承しつつ、生徒が主体的な学びに向かう力の育成と中学校までの基礎学力の確かな定着を図り、特性や個性の一層の伸長につながる選抜とする。

現行の推薦入試の課題

◆（現行推薦入試制度は）早期合格の手段としての傾向が強く、本来の趣旨が活かされていないとの懸念

◆推薦合格内定者の一部に、その後の学習意欲の低下が見られ、一般入試に向けた学習環境に影響を及ぼすこともあり、義務教育段階の学習内容の確実な定着に課題

◆各中学校によって推薦基準が異なることによる不公平感の指摘

沖縄県高等学校入学者選抜制度のあり方について(報告書)より

平成30年12月 沖縄県立高校入学者選抜制度改革に関する検討委員会

Q 前の受験の方法と何が
変わるのかを知りたい。



**「特色選抜」の基本方針****①生徒が自ら出願できる**

NEW

・学校推薦ではなく、生徒本人による出願とすることで、意欲的な学習の態度や主体的な進路決定を促す。

②生徒の特性や個性を伸ばす

UP

・受験生の志望校を決定するための資料として、各学校・学科の特色をより明確に示すための「育成したい資質・能力」や「目指す生徒像」を作成する。

③学力検査を全員受検する

NEW

・義務教育段階の学習内容の確かな定着を図る。

④受検機会をこれまでどおり確保する。

・現行では推薦入試と一般入試で最大2校へ出願する機会があり、受検機会を維持する。

※ICT活用を推進する

NEW

・出願システムや採点業務の効率化、複雑化する処理データの一元化が必要となる。

現行の制度**校内推薦基準のもとで出願**

生徒が推薦を希望し、校内委員会で決定。学校長推薦で出願。基準に合わない生徒は推薦できない。

推薦の生徒は受検しなくても良い場合がある。

準備した書類を各中学校がまとめて提出



県立高校入試の変更点についての説明会

PART 1

推薦入試から特色選抜へ

PART 3

令和7年実施
選抜出願手続想定案

PART 2

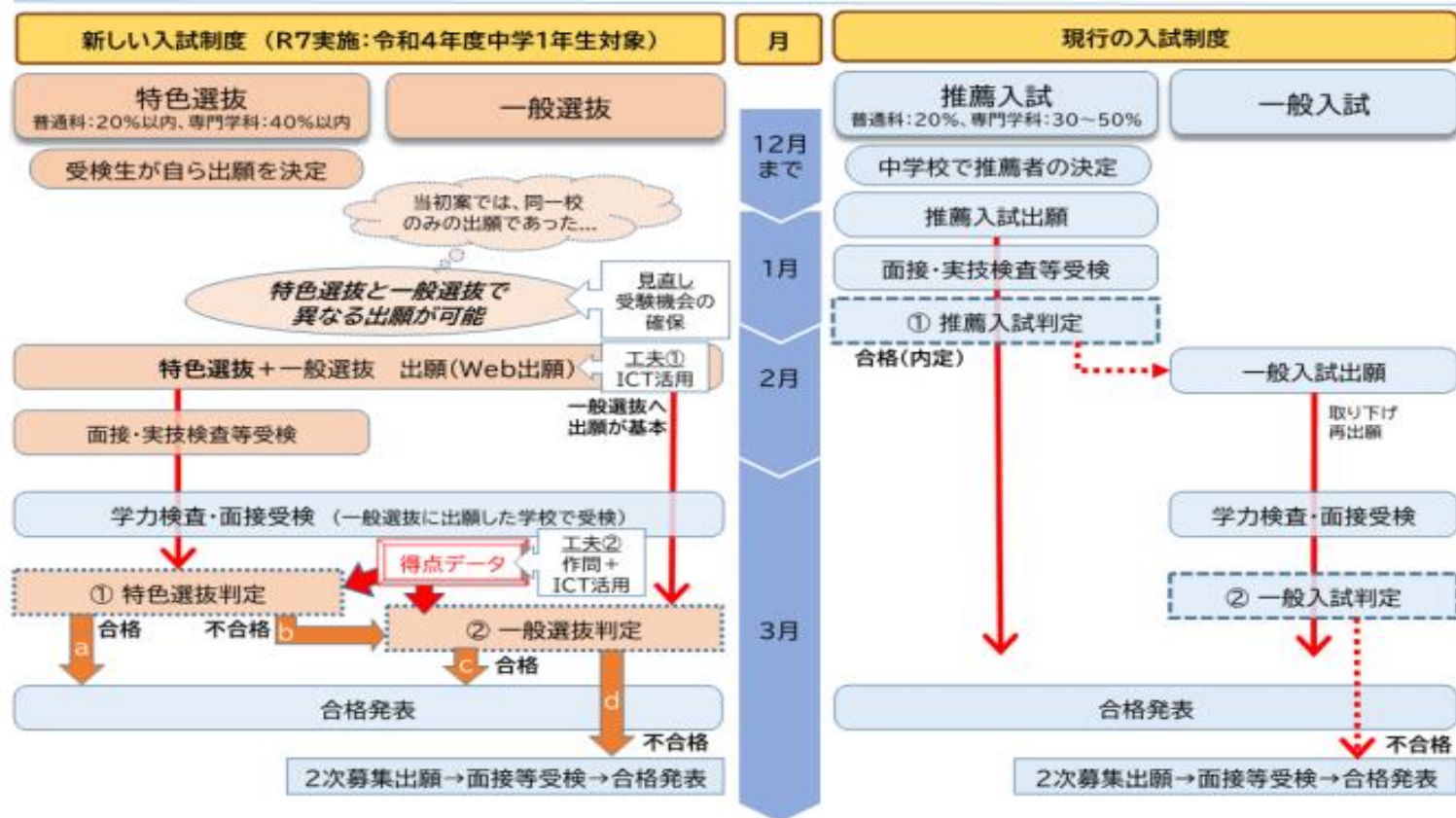
特色選抜について
～入試制度はどのように変わるのか～

PART 4

特色選抜項目等一覧について

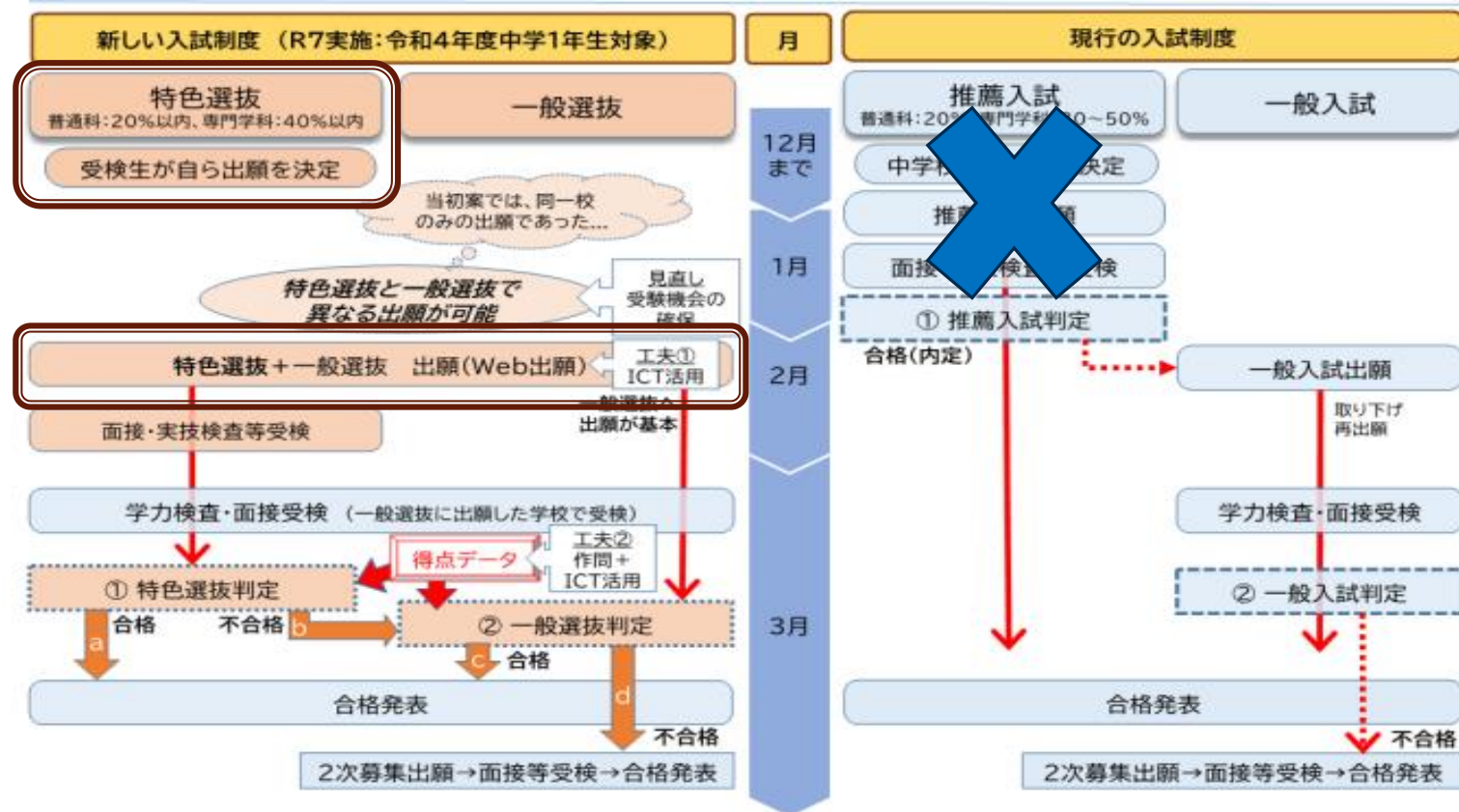
沖縄県教育庁県立学校教育課

令和6年度県立学校入学者選抜実施要項等説明会より



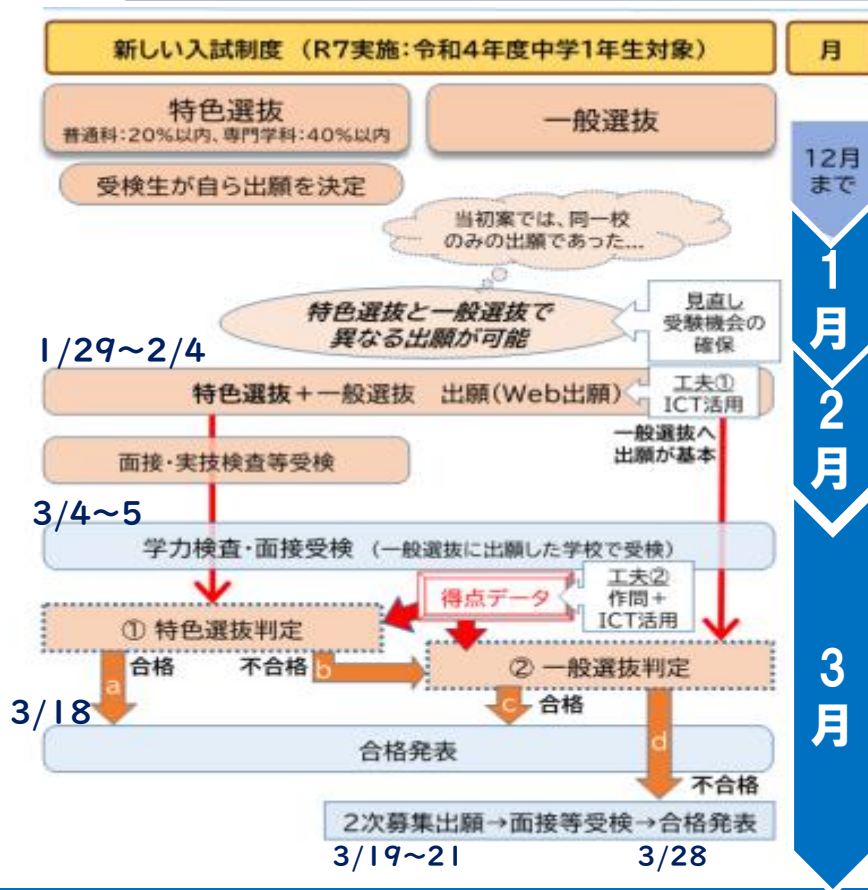
Q 推薦がなくなったら、
どうしたらよいのか。





Q 入試試験の時、落ちると
どうなるんですか





次年度の計画(案)



例1 特色選抜→向陽
一般選抜→知念

例2 特色・一般→向陽

1/29~2/4 県立高校特色選抜・一般選抜出願受付

※特色選抜志願者は面接・実技検査等受検(日程未定)

2/7~10 県立学校志願変更申し出

※一般選抜出願のみ

2/17~18 県立高校願書取り下げ・再出願

3/4~5 県立高校入学者選抜学力検査

※一般選抜に出願した学校で受検

3/18 県立学校合格発表 ※特色・一般選抜同日発表

3/19~21 県立学校二次募集願書受付

3/24 県立学校二次募集志願変更再出願

3/28 県立学校二次募集合格発表



県立高校入試の変更点についての説明会

PART 1

推薦入試から特色選抜へ

PART 2

特色選抜について

～入試制度はどのように変わるのか～

PART 3

令和7年実施

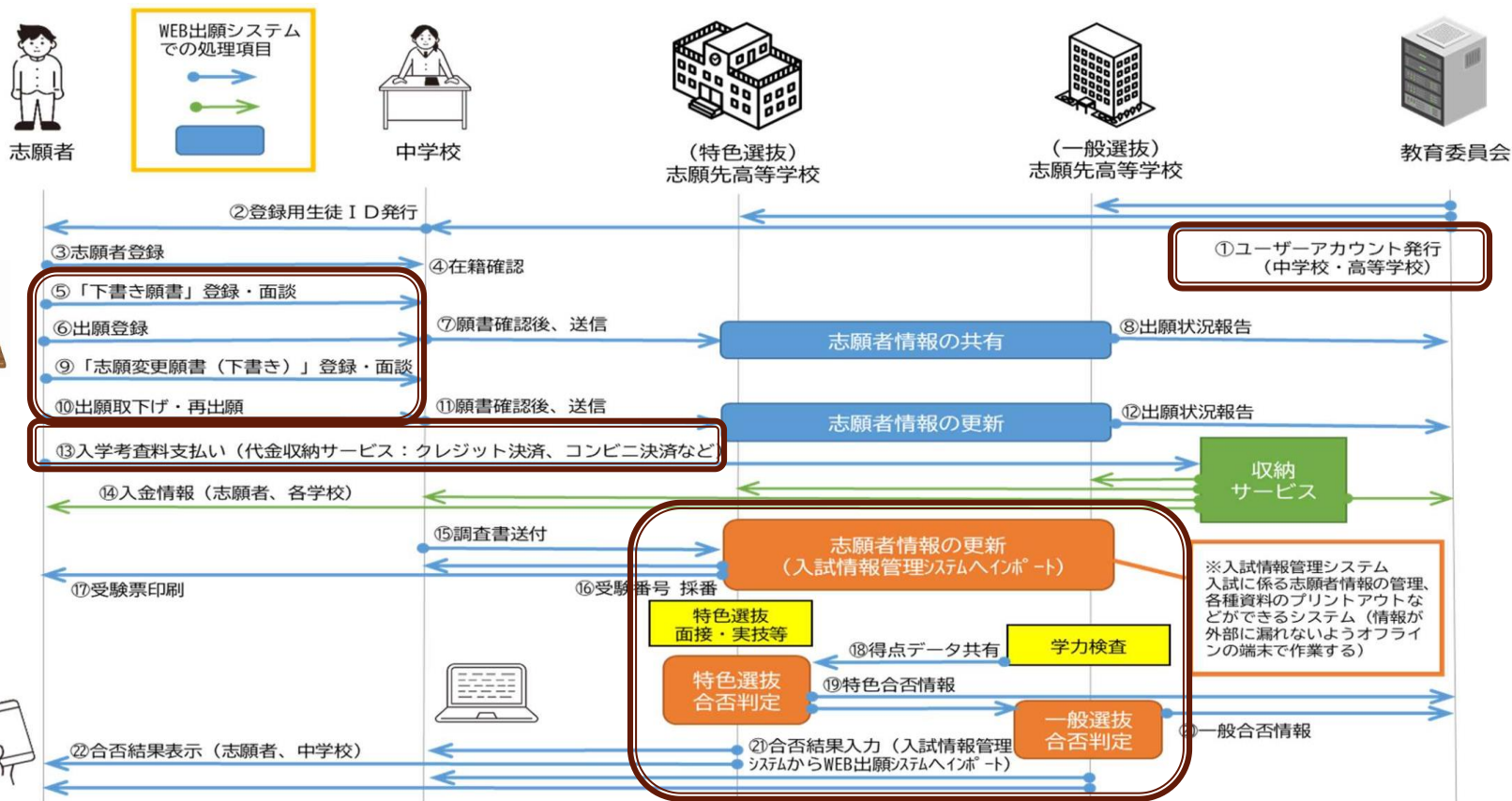
選抜出願手続想定案

PART 4

特色選抜項目等一覧について

沖縄県教育庁県立学校教育課

令和6年度県立学校入学者選抜実施要項等説明会より





県立高校入試の変更点についての説明会

PART 1

推薦入試から特色選抜へ

PART 2

特色選抜について

～入試制度はどのように変わるのか～

PART 3

令和7年実施

選抜出願手続想定案

PART 4

特色選抜項目等一覧について

沖縄県教育庁県立学校教育課

令和6年度県立学校入学者選抜実施要項等説明会より

PART4 特色選抜項目一覧について

- 令和5年4月下旬に各学校へ作成を依頼し、7月下旬に提出されたものまとめのもの
- 令和7年度から開始する特色選抜についての各学校が実施する選抜項目の一覧

令和7年度
沖縄県立学校入学者選抜
(特色選抜)

選 抜 項 目 等 一 覧

令和5年8月
沖縄県教育庁県立学校教育課



掲載中

与中78期(1年)与中77期(2年)クラスルーム(進路)
与那原中学校HP 各種だより(進路・キャリア通信)

選抜項目一覧についてお知らせ(8月説明会)

1. 特色選抜における評価対象となる実績等については、各学校が公表している前年度の実績等の一覧表を参考にしてください。

※点数化の方法についてはその限りではありません。

2. 現在、各高校に対して、特色選抜における出願要件、選抜項目の比重(各選抜項目の点数)、調査書等の点数化の方法等を詳細に記載したもの(詳細版)を作成するよう依頼しております。(メ切未定)

3. 詳細版と本日配布した冊子とでは、若干の変更が生じる可能性が考えられます。あらかじめご了承ください。

学校 番号	学校	課 程	学科	コース等	募集定員に占める	重視する観点	選抜項目								検査方法		
					募集人員の割合 (%)		学力検査	調査書	個人面接	集団面接	実技検査	口頭試問	科目検査	作文		プレゼン	
①	②	③	④		⑤	⑥	⑦								⑧		
34	知念	全	普通		20	<ul style="list-style-type: none"> ○目的意識が明確であり、かつ本校普通科への興味、関心及び適性をもっている。 ○中学校の学習範囲について、基礎・基本が身についている。 ○基本的な生活習慣が身についている。 ○文化活動、スポーツ活動、社会活動(HR活動・生徒会活動・校外での活動等)、ボランティア活動、資格取得の活動に取り組んでいる。 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>									<ul style="list-style-type: none"> ○プレゼンは1分間スピーチを行う。テーマは次のいずれか。「中学校で頑張ってきたこと」「知念高校に入学して頑張りたいこと」

320名×0.2=64名
※今年度の推薦人数と同数

- ① 学校番号
② 学校名
③ 課程：全日制課程、定時制課程ごとに分けて掲載しています。※ 通信制課程は、実施なし。
④ 学科・コース等

- ⑤ 募集定員に占める募集人員の割合(%)
⑥ 重視する観点：学校が求める生徒像を基に、特色選抜において選抜する際に重視する観点を記載しています。
※ 学校によっては、学科ごと、コースごとに、分けて記載しています。

学校 番号	学校	課 程	学科	コース等	募集定員に占める	重視する観点	選抜項目								検査方法			
					募集人員の割合 (%)		学力検査	調査書	個人面接	集団面接	実技検査	口頭試問	科目検査	作文		プレゼン		
①	②	③	④		⑤	⑥	⑦								⑧			
34	知念	全	普通		20	<ul style="list-style-type: none"> ○目的意識が明確であり、かつ本校普通科への興味、関心及び適性をもっている。 ○中学校の学習範囲について、基礎・基本が身についている。 ○基本的な生活習慣が身についている。 ○文化活動、スポーツ活動、社会活動(HR活動・生徒会活動・校外での活動等)、ボランティア活動、資格取得の活動に取り組んでいる。 	○	○									○	○プレゼンは1分間スピーチを行う。テーマは次のいずれか。「中学校で頑張ってきたこと」「知念高校に入学して頑張りたいこと」

- 目的意識が明確であり、かつ本校普通科への興味、関心及び適性をもっている。
- 中学校の学習範囲について、**基礎・基本が身についている。**
- 基本的な生活習慣**が身についている。
- 文化活動・スポーツ活動、社会活動(HR活動、生徒会活動、校外での活動等)、ボランティア活動、資格取得の活動に取り組んでいる。

- ⑥ 重視する観点: 学校が求める生徒像を基に、特色選抜において選抜する際に重視する観点を記載しています。
- ※ 学校によっては、学科ごと、コースごとに、分けて記載しています。

学校 番号	学校	課 程	学科	コース等	募集定員に占める 募集人員の割合 (%)	重視する観点	選抜項目								検査方法
							学力検査	調査書	個人面接	集団面接	実技検査	口頭試問	独自検査	作文	
①	②	③	④		⑤	⑥	⑦								⑧
34	知念	全	普通		20	<ul style="list-style-type: none"> ○目的意識が明確であり、かつ本校普通科への興味、関心及び適性をもっている。 ○中学校の学習範囲について、基礎・基本が身についている。 ○基本的な生活習慣が身についている。 ○文化活動、スポーツ活動、社会活動(HR活動・生徒会活動・校外での活動等)、ボランティア活動、資格取得の活動に取り組んでいる。 	<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>	<ul style="list-style-type: none"> ○プレゼンは1分間スピーチを行う。テーマは次のいずれか。「中学校で頑張ってきたこと」「知念高校に入学して頑張りたいこと」 							

- 目的意識が明確であり、かつ本校普通科への興味、関心及び適性をもっている。
- 中学校の学習範囲について、基礎・基本が身についている。
- 基本的な生活習慣が身についている。
- 文化活動・スポーツ活動、社会活動(HR活動、生徒会活動、校外での活動等)、ボランティア活動、資格取得の活動に取り組んでいる。

選抜項目

- ・学力検査
- ・調査書
- ・個人面接
- ・集団面接
- ・実技検査
- ・口頭試問
- ・独自検査
- ・作文
- ・プレゼン

⑦ 選抜項目 <記号について>

- :すべての志願者が受検する必須項目
- △:すべての志願者が複数項目の中から1項目を選択して受検する必須項目
- :特別枠志願者のみが受検する追加項目

学校 番号	学校	課 程	学科	コース等	募集定員に占める 募集人員の割合 (%)	重視する観点	選抜項目								検査方法
							学力検査	調査書	個人面接	集団面接	実技検査	口頭試問	科目検査	作文	
①	②	③	④		⑤	⑥	⑦								⑧
34	知念	全	普通		20	<ul style="list-style-type: none"> ○目的意識が明確であり、かつ本校普通科への興味、関心及び適性をもっている。 ○中学校の学習範囲について、基礎・基本が身についている。 ○基本的な生活習慣が身についている。 ○文化活動、スポーツ活動、社会活動(HR活動・生徒会活動・校外での活動等)、ボランティア活動、資格取得の活動に取り組んでいる。 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> ○プレゼンは1分間スピーチを行う。テーマは次のいずれか。「中学校で頑張ってきたこと」「知念高校に入学して頑張りたいこと」 							

<選抜項目について>

- ・学力検査:思考力等を問う記述式問題を除いた
250点満点(5教科×50点)の得点
※学校によっては特定の教科に傾斜をかけることもあります。

<選抜項目について>

- ・調査書:次のア～エを点数化(段階評価含む)したもの
ア 「各教科の学習の記録」の評定
イ 「総合的な学習の時間の記録」
ウ 「特別活動の記録」、「行動の記録」
エ 各種大会における実績、資格・検定等

※ 大会実績、資格・検定等の点数化等については、各学校のHPに掲載されている前年度の“実績等点数化一覧”をご確認ください。

① 学校 番号	② 学 校	③ 課 程	④ 学 科	⑤ 募集定員に占める 募集人員の割合 (%)	⑥ 重視する観点	⑦ 選 抜 項 目								⑧ 検 査 方 法	
						学力検査	調査書	個人面接	集団面接	実技検査	口頭試問	科目検査	作文		プレゼン
34	知 念	全	普通	20	<ul style="list-style-type: none"> ○目的意識が明確であり、かつ本校普通科への興味、関心及び適性をもっている。 ○中学校の学習範囲について、基礎・基本が身についている。 ○基本的な生活習慣が身についている。 ○文化活動、スポーツ活動、社会活動(HR活動・生徒会活動・校外での活動等)、ボランティア活動、資格取得の活動に取り組んでいる。 	○	○							○	<p>○プレゼンは1分間スピーチを行う。テーマは次のいずれか。「中学校で頑張ってきたこと」「知念高校に入学して頑張りたいこと」</p>

⑧ 検査方法

選抜項目における補足説明を記載しています。

※ 選抜項目の比重や点数化等については、詳細版に記載します。
(現在、各学校へ詳細版の作成を依頼しているところです。)

○プレゼンは1分間スピーチを行う。テーマは次のいずれか。「中学校で頑張ってきたこと」「知念高校に入学して頑張りたいこと」

PART4 特色選抜項目一覧について

参考

特色選抜 [入学者選抜における求める生徒像・選抜方法]

学校番号	学校名	課程	学科・コース	募集定員 (特色十一校)
111	●●	全日	普通科	240
求める生徒像・選抜において重視する観点	【求める生徒像(アドミッションポリシー)】 ○本校の校風を十分理解し、着実についてよく考え、目標をもって学習に励む生徒 ○本校の教育活動(意欲的に参加し、かつ継続的な努力ができる) ○学習活動やボランティア活動に積極的に取り組む、それらの継続が可能である生徒 ○学校行事、生徒会活動、部活動に積極的に取り組む生徒			
	【選抜において重視する観点】 ○基本的な生活習慣及び基礎学力が身につけている ○本校の教育活動(意欲的に参加し、かつ継続的な努力ができる) ○文化・体育活動・生徒会活動等に積極的に取り組むことができる ○様々な場面でリーダーシップを発揮することができる			
選抜項目・検査方法・配点	募集定員 (特色選抜)		48名	
	【各選抜項目における配点】 計 700 点			
備考等	上記1から3を基に、調査書の記載内容と面接を考慮しながら、求める生徒像に照らして総合的に判断し、選抜する			
	【選抜項目・検査方法・配点 2. 調査書】における「イ、特別活動」「ウ、部活動」の配点については、別紙で定める。			

選抜項目・検査方法・配点

備考等

【各選抜項目における配点】 計 700 点

1. 学力検査 400 点
 国語/数学/英語 50点満点×2(倍)=100点満点に換算
 理科/社会 50点満点
 100点満点×3(教科)+50点満点×2(教科)=400点満点

教科によって
傾斜配点がある場合

2. 調査書 260 点
 ア. 教科の評定 150点
 音楽・美術・保健体育・技術家庭の評価を1.25倍に換算して加算する

イ. 特別活動 60点
 生徒会活動、学級活動、学校行事、生徒会役員、学級役員などリーダー的活動を60点満点で加算する
 ※校外内の活動を問わず3項目を加算対象とする(調査書の記載内容から判断する)

実績を証明する
ものが必要

ウ. 部活動/資格取得等 50点
 部長、県大会出場、九州(全国)大会出場、その他顕著な活動を50点満点で加算する
 ※3項目を加算対象とする(大会等の結果については、賞状など証明するものが必要となる)

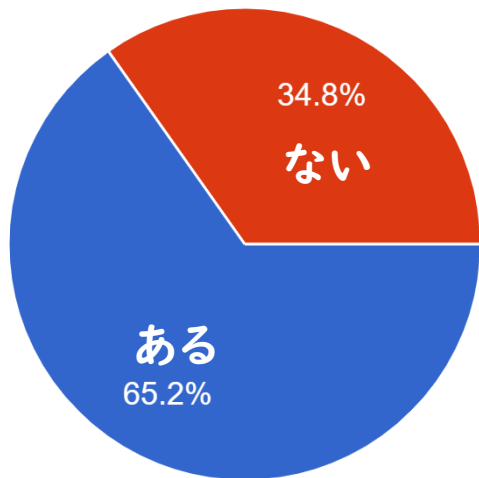
集団面接
例:首里・豊見城

3. 面接 40 点
 ア. 面接方法 集団面接(1組5名)
 イ. 面接委員の構成 1組2名
 ウ. 所要時間 1組20分程度
 エ. 面接内容 志望理由/将来の進路希望/高校生活の抱負/中学校での活動状況 その他
 オ. 評価の観点 応答内容/態度・言葉遣い/服装・容儀 等

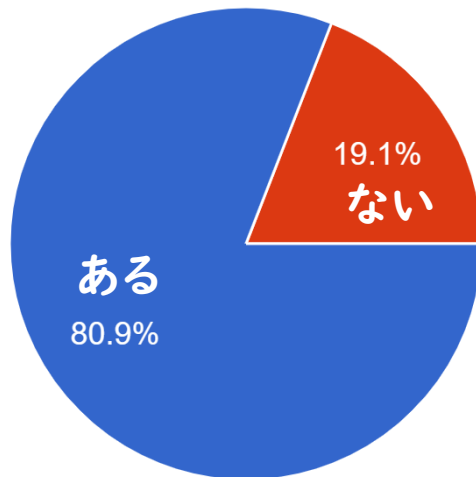
上記1から3を基に、調査書の記載内容と面接を考慮しながら、求める生徒像に照らして総合的に判断し、選抜する

「選抜項目・検査方法・配点 2. 調査書」における「イ、特別活動」「ウ、部活動」の配点については、別紙で定める。

Q 高校進学のために、今、取り組んでいることがありますか？



1年生



2年生

「特色選抜」の基本方針

②生徒の特性や個性を伸ばす

- ・諸活動で実績を残す
- ・資格取得(漢検、英検、数検)
- ・様々な活動を積極的に行う

③学力検査を全員受検する

- ・日々の授業を理解する。
- ・テスト前に学習計画をたてて、得点8割以上をめざす。

(例) 知念高校

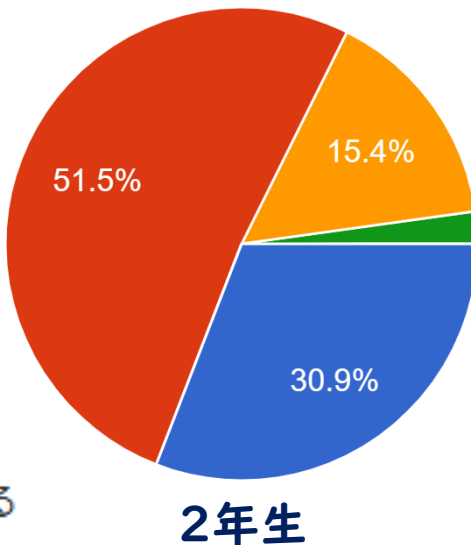
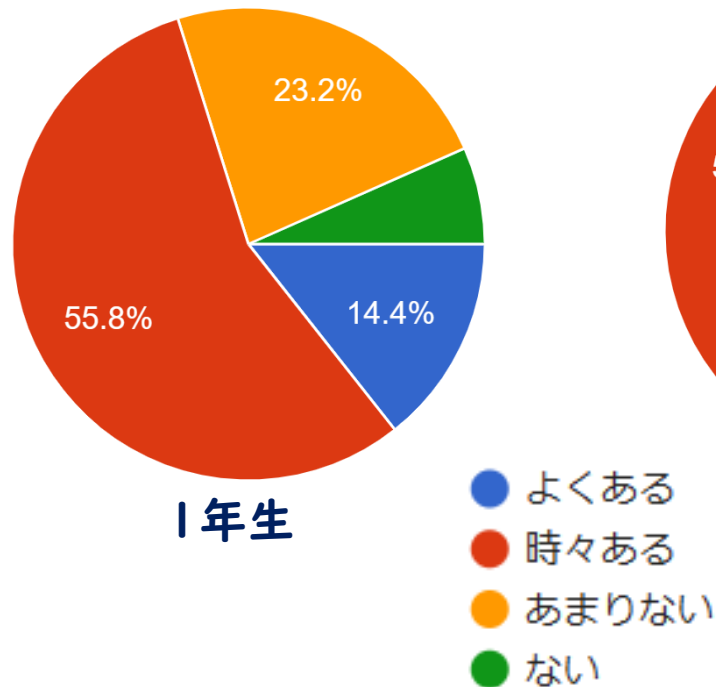
- 目的意識が明確であり、かつ本校普通科への興味、関心及び適性をもっている。
- 中学校の学習範囲について、基礎・基本が身につけている。
- 基本的な生活習慣が身につけている。
- 文化活動・スポーツ活動、社会活動（HR活動、生徒会活動、校外での活動等）、ボランティア活動、資格取得の活動に取り組んでいる。

(例) 向陽高校

- 多種多様な授業を通して、自らの進路を開拓しようとする意欲をもった生徒。
- 情報化社会に対応するため、情報活用能力を身に付けたい生徒。
- 自ら考え行動する力(自走)を身に付け、他者と協働して課題の解決を目指し努力する生徒。
- 基礎・基本を重視した学校の学習に前向きに取り組むとともに、国公立大学、私立大学の文化系学部及び理工系学部等へのし努力する生徒。
- 学習だけでなく、部活動、生徒会活動やボランティア活動などあらゆる活動に前向きに粘り強く取り組める生徒。

各高校のHPで情報を確認しよう！

Q 職業や高校進学のことなど将来のことについて保護者と話をすることがありますか



2年生の疑問・質問

- ・高校はどう決めたらいいのか
- ・高校の決め方がわからない、どんな学科がどこの高校にあるのかが具体的に知りたい
- ・自分にあった高校を話す時間がほしいです



- ・興味や関心があることは何か
- ・将来、どんな職業に就きたいか
- ・得意な教科は何か
- ・高校のHPで調べる



県立高校入試の変更点についてのまとめ

PART1 推薦入試から特色選抜へ

- ①これまでの推薦制度はなくなる。
- ②生徒自ら出願する。
- ③全員が学力検査を受ける。

PART2 特色選抜について

- ①特色選抜、一般選抜ともに出願できる。
- ②特色選抜は、志願変更できない。
- ③合格発表は、同日に行われる。

PART3 令和7年実施選抜出願手続想定案

- ①各個人アカウント配布、Web出願。
- ②入学考査料は、保護者で支払い。
- ③得点データを特色、一般志願校で共有。

PART4 特色選抜項目等一覧について

- ①選抜項目が多様化。HPで調べよう。
- ②学力検査思考力等を問う記述問題を除いた250点満点を成績として扱う。傾斜配点あり。
- ③募集人員は普通校20%以内、専門学科40%以内（特別枠5%設定あり）

ご清聴ありがとうございました